注目はこれだ！

今年度も残すところ、あと僅か。メーカー各社は新年度を見据え、新たな戦略商品を続々と発表している。日本のものづくりは今後、EV車開発の加速、5Gや半導体、人手不足を背景としたロボットやIoTなど自動化、社員の健康や安全を守る対策など、幅広い分野で技術革新が加速する。それらを支えるのは高性能や新機能を持つ工具や機器といった商材だ。本特集ではメーカー各社が販売に注力する製品を一堂に集め、その特長や見どころを紹介する。

象印チェンブロック

電気チェーンブロックダイレクトハンドシリーズ「スライドグリップタイプ」

ダイレクトな操作感
作業性・効率向上を実現

ダイレクトハンドシリーズ「スライドグリップタイプ」は、電気チェーンブロックの片手操作が可能で、シンプルでダイレクトな操作感により作業性を向上させる。

下フックユニットを握った状態で、親指で可動グリップを上下させるだけで吊荷を上下することができる。ボリューム式の速度調整つまみが付いており、作業に合わせた速度設定が可能。また、可動グリップの移動量で高速・低速を変速できる2速選択型と、速度切替スイッチで高速・低速を切替える2速切替型、速度一定の一速型を用意している。

軽レールクレーンやジブクレーンとの組合せ時など水平移動の時にも威力を発揮する。

組立作業や治具交換、型合わせ等々、吊り荷の作業性・効率を更に向上したい現場に最適。

詳細はこちら
http://www.elephant.co.jp

浦谷商事

QRマーク

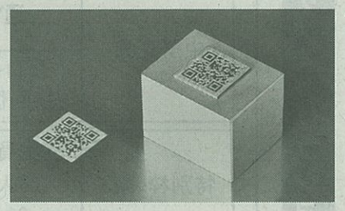
ラベル貼付の手間削減
成形でQRコードを作成

「QRマーク」は射出成形時に金型に埋め込み、成形品に直接マーキングする部品。自動車、日用品などQRコードを樹脂成形品にマーキングしたいユーザーに適している。

トレーサビリティ管理の強化や、製品の問い合わせ件数削減などを目的に、製品にQRコードをマーキングするケースが増えている。ただ、樹脂部品にQRコードをマーキングする際、従来ではラベルシールを貼付することが多く、手間が掛かったり、はがれたりするという問題があった。

QRマークは、射出成形で製品に直接マーキングするので、安価で手間をかけず耐久性の高いQRコードをマーキングできる。

同社によると、製品の担当者や工場の効率化を進めたい人などが興味を持つケースが多いという。



詳細はこちら
http://www.uratani.co.jp/recyclmark_c.html

アクアシステム

無給油タイプエアモーター式軸流型送風機「AFR-08NL/AFR-12NL」

防爆・発熱危険地域で
スピード換気や循環に

自動車工場や化学工場、塗装ブース、造船所、土木工事、ソーダ工業、コールタール製品製造など火気厳禁地域に有効だ。特長は圧縮エアを駆動源に、持ち運べるハンドグリップ付で様々な場所で使用可。モーター重量も軽く、他社製の電動耐圧防爆送風機の最大重量比で1／4程度と扱いやすい。漏電もなく安全で、吸気・排気側どちらでもダクト取付できる。

また、送風・排気・換気から暑さ対策まで用途が幅広く、工場や工事現場の安全・快適を保ち、造船・鉄鋼・製缶工場など溶接ヒュームの排気やマンホール・トンネル内の酸欠事故防止、化学薬品など臭いのこもる場所や感染症対策にも活用。

現在、チラシの配布やHP上で商品掲載と動画を用意、独自のオンライン展示会も開催している。

詳細はこちら
https://www.aqsys.co.jp/products/factoryfan/afr08nl

トクピ製作所

高圧クーラント「HPB」

難削材の生産性向上
切屑分断し迅速に排出

トクピ製作所の「ハイプレッシャーブレーカー」は、クーラント液を超高圧で刃先にかけ続けることで、高い冷却機能だけでなく切削加工時の切屑の巻き付きも防ぐ超高圧クーラントだ。

従来のシャワー式とは異なり、7～30MPaのクーラント液をピンポイントで刃先に当て冷却する。また、その液圧がチップブレーカーとなって切屑を細かく分断し、切削エリアから迅速に排出できる。

機械切削による切屑の巻付きを防止し、切削加工の困難なインコネルやハステロイ等の難削材、低炭素鋼などの粘る材質にも効果を発揮。高速切削や高送りを可能にし、生産効率の向上を実現する。

切削時間の生産性や刃物の冷却、切屑処理の効率化、機械切削への自動化にも繋がる。

詳細はこちら
http://www.tokupi.co.jp/products/hpb.html

MCCコーポレーション

エンビカッタ特殊コーティング

狭所での切断も可能
切り終わりまで滑らかに

1976年に業界で初めてエンビカッタを開発したMCCコーポレーション。それまで金鋸などで切断した際に発生する曲がりや切粉を解消し、切り粉を出さずにきれいな切り口を実現した。

40年以上経てもなお、エンビカッタは進化している。コンパクト設計により、床際、壁際の既設のパイプや狭所での切断が可能だ。さらに昨年発売した「エンビカッタ特殊コーティング」は刃に特殊コーティングを施したことにより、切り終わりまで滑らかな切れ味を保てる。従来品より軽い力で切断できるので、作業者の疲労軽減につながる。

また、問合せの多い替刃の交換方法を動画にし、ホームページにアップ。ボルトやフックなど、部品一つから供給対応し、長く使える体制を整えている。

詳細はこちら
https://mcccorp.co.jp/product/vc-0348a-vc-0363a/

イーグル・クランプ

ビームハンガークランプBHC型

しっかり挟み、滑りを抑える
安全に使える3つの機能

工場や倉庫、プラント現場などの形鋼（ビーム）梁にBHC型のアーム（本体板）をしっかり挟み込み、先端のグリップ部で滑りを抑える。これにより安全にチェーンブロックやホイストなどでのつり下げ作業ができる。

3つの安心機能を搭載。1つ目は締付状態がひと目でわかる確認ライン。ねじを締め付けると受け部の赤ラインが見えなくなる。それにより締付状態を目視で確認ができる。

2つ目はフックに滑り止めのローレットを施しグリップ力をアップした。

3つ目は本体色。最大使用荷重で色分け（1tグリーン、2tブルー、3tピンク、新発売の5tはアイボリー）し離れた場所でも識別できる。

BHC-5tが加わりラインアップが充実。2月1日～3月31日の期間限定でキャンペーンを実施中。対象商品を特別価格で販売している。

詳細はこちら
https://www.eagleclamp.co.jp/product/detail/181

日研工作所

脆性材用ツーリング技術

脆性材・

半導体増産が求める中、脆性材加工にできる3つの新しいツーリング技術を紹介する。

「ゼロフィットホルダ」は振れ精度の安定化により不良を低減し歩留を大幅アップ。「ジクーラントソリューション」は、主軸2転でもクーラントがせず確実な冷却を行い高価な刃物を守る。「黒のホルダ」は黒により赤錆を制する自の防錆技術でツーリングを錆から守る。

これらを組み合わて使用する事で、ダヤモンド電着による性材加工や極小径ド

小原歯車工業

セミオーダー標準歯車＆Jシリーズ

大型歯車

在庫製品以外のサイズの標準歯車をオーダー歯車として化。カタログ記号のた短納期で、下穴製品、穴完成品が入手できうになった。

大きいサイズのオーダー標準品、SS歯研平歯車、SS平歯車に歯数20～120と大幅に増強。また、セミオーダー標準品のJシリーズ化も行い、大型歯車を軸穴完成品として短納期で届けることが可能となった。納期は受注後15～25日程度、セミオーダーJシリーズは受注後25

育良精機

コードレスライトボーラー「ISK-LB30Li」

コードレ

電源が取りにくい穴けず作業現場でも、コレスでパワフルな穴加工が可能な充電式ボーラー。

吸着にバッテリーの力を使わない永久磁採用することで、バリー交換時も穴あけをずらす事なくバリー交換が可能。

また、モータスイは磁石をオンにしな押せない構造を採用し、磁石がオフになるとモーターも停止する安全性に配慮した設計にした。

最大板厚25㎜、最小板厚6㎜に最